

第7次鹿沼市総合計画（2017→2021）

チャレンジ <sup>いちご</sup>15 プロジェクト

平成31（2019）年度

# 単年度計画

「花と緑と清流のまち」「笑顔あふれる人情味のあるまち」



平成31（2019）年3月





# I 第7次鹿沼市総合計画の概要

## 1 策定の目的

- 総合計画は、まちづくりの指針であり、将来の鹿沼市の「あるべき姿」と、それを実現するための具体的取組を示すものであり、ひとつひとつの目標を可能な限り数値で示し、市民と将来の目標を共有し、協働により実現していくためのものです。
- 総合計画は、人口減少社会の中、次の世代にこの鹿沼をつないでいくために、市民ひとりひとりが「愛着と誇り」を持ち、「他人事(ひとごと)」ではなく「自分事(じぶんごと)」としてまちづくりに参画することを目的とします。

## 2 まちづくりの方向性

### (1) 人を育む

- ◆結婚・出産・子育て支援、教育の充実、生涯活躍の推進
  - 若者の結婚、出産の希望を叶え、子育ての環境を整備します。
  - 地域資源を最大限に活用し、全ての子どもたちの生きる力を育みます。
  - 文化・スポーツ活動等を通し、生涯幸せを享受しながら活躍する環境づくりを進めます。

### (2) 人が活きる

- ◆市民交流の促進、産業の振興、農業の振興、林業の振興、地域福祉の推進
  - 人間らしい優しさ、思いやりなどの温かい心＝人情味を活かし、人々が活発に交流し、協働する体制を充実させます。
  - 農林業や商工業などの産業基盤を更に整備し、夢に向かって、人生をかけて頑張る人を応援します。
  - 地域のつながりを大切にし、共に支え合いながら暮らせる社会を構築します。

### (3) まちを創る

- ◆環境配慮型社会の形成、居住基盤の確立、水循環の保全、交通ネットワークの形成、鹿沼営業戦略、効果的な行財政経営、危機管理体制の充実
  - 住み続けたい、帰ってきたい、住んでみたいと思える暮らしをデザインしていきます。
  - 全国の人が、世界の人が認める“鹿沼”となるよう、市民一人ひとりがふるさとに愛着と誇りを持ち、本市の魅力・実力を認識・発信する取組を推進します。
  - 市民のいのちを守り、安全で安心なまちを形成します。
  - 今ある都市基盤を活用しながら、多核ネットワーク型のコンパクトなまちづくりを推進します。

### 3 将来都市像

- まちづくりの方向性を踏まえ、総合的かつ計画的な市政運営を行うための指針として、将来の都市像を示します。

「花と緑と清流のまち」

「笑顔あふれる人情味のあるまち」

- 本市の、首都圏等に近い地理的優位性や、横根山をはじめとした前日光県立自然公園等を守り、「いつまでも住んでいたい」「住みたくなるまち」として、持続的な発展を続け、市民の笑顔があふれ、次の世代に誇りを持って引き継いでいくという意味を込めています。

### 4 まちのキャッチフレーズ

- 鹿沼の統一したイメージを前面に出しながら、様々な魅力を全国・世界に発信し、知名度・認知度の向上を図るとともに、職員・市民の意識変革を進め、“注目され、選ばれる自治体”へと進化していくための、まちのキャッチフレーズを「いちごいちえ」と定め、ブランド力を向上させていきます。

いちご  いちえ

- “いちご”を「市の果実」として定め、『いちご市』を宣言し、市のシンボルイメージを“いちご”としました。
- 「いちごいちえ」は、本市の営業戦略の指針である「鹿沼シティプロモーションガイドライン」において、本市のイメージを確立し、知名度の向上を目指すためのメインイメージとして定めました。
- 本市の豊かな自然環境、有利な地理的条件、レベルの高い産業の象徴が“いちご”であり、そして、この“いちご”のまちで、住む人や伝統、物産、食、自然などとの「一生に一度しか起こらないような素敵な出逢いやふれあいが日々生まれる」。そんな感動体験をイメージしたフレーズです。

## 5 人口の展望

- 人口動向や国立社会保障・人口問題研究所等の将来人口推計及び市民アンケートの結果を踏まえ、将来の人口構造・世代間の割合についての目標を示し、これを達成するための施策の方向を定めます。

### 目標

- 合計特殊出生率 1.36 ⇒ 1.60
- 社会増減(転入・転出の差) -758 ⇒ 0
- 平成 42(2030)年の総人口 ⇒ 89,085 人

### 施策の方向

- 定住促進、結婚・出産・子育てによる少子化対策、雇用の確保など様々な施策を、総合的かつ、つながりのある事業として展開します。
- 今後も人口減少傾向が続くと予想されますが、出生率の回復と社会増減の均衡を図っていきます。

### 総人口(世帯別年齢構成)・世帯数の推移と見通し

	平成 12 年 (2000)	平成 17 年 (2005)	平成 22 年 (2010)	平成 27 年 (2015)	平成 32 年 (2020)	平成 33 年 (2021)	平成 42 年 (2030)
総人口(人)	104,764	104,148	102,348	99,336	95,971	95,270	89,085
年少人口(人)	16,607	15,024	12,010	12,288	11,087	10,886	9,664
(14 歳以下：%)	(15.9)	(14.4)	(12.0)	(12.4)	(11.6)	(11.4)	(10.9)
生産年齢人口(人)	68,338	67,206	60,360	60,054	55,656	54,982	49,464
(15 歳～64 歳：%)	(65.2)	(64.6)	(60.3)	(60.5)	(58.0)	(57.7)	(55.5)
老年人口(人)	19,745	21,890	27,730	26,994	29,228	29,402	29,957
(65 歳以上：%)	(18.8)	(21.0)	(27.7)	(27.1)	(30.4)	(30.9)	(33.6)
世帯数	32,291	33,837	34,999	38,317	37,861	37,707	35,841
一世帯当人数(人)	3.24	3.08	2.92	2.59	2.53	2.52	2.49
社会増減(5 か年累計)(人)	624	-506	-964	-758	-495	-449	0
合計特殊出生率	1.44	1.32	1.35	1.36	1.43	1.45	1.6

## 6 土地利用構想

(1) 市域全体のゾーンイメージ：地理的、歴史的、産業的な特性により、次の4つのゾーンとします。

### ① 山岳・高原ゾーン

前日光県立自然公園を背景に、豊かな森林資源や生物多様性、清流、風景を守り、観光と林業を振興する。

#### ◆土地利用及び主な推進事業・地域課題

- ・上粕尾小学校等の廃校後の活用と地域振興
- ・大芦川流域事業による地域・観光振興
- ・高原（山岳）ツーリズムの推進による観光振興
- ・あわの山荘とつつじの湯、前日光ハイランドロッジ等の活用
- ・あわの自然学園の活用による墨田区との交流
- ・前日光県立自然公園をはじめとした、豊かな森林資源や生物多様性、清流、風景の保全

### ② 里山・清流ゾーン

多くの清流とともに育まれた地域特性と文化を生かし、農業をはじめ、田舎暮らしや都市住民との交流を行う。

#### ◆土地利用及び主な推進事業・地域課題

- ・そば・こんにゃく・麻等の本市特有の農産物の生産地域として振興
- ・駅等の鉄道資源を活用した観光振興
- ・芦の郷公園の運営と管理
- ・加蘇芸術村と田舎暮らし体験の推進
- ・思川開発事業による水資源の確保と地域振興
- ・廃校活用事業による地域振興の検討
- ・鹿沼市特有の「沢」ごとの地域振興

### ③ 歴史・街道ゾーン

例幣使街道の宿場町として発展してきた歴史を踏まえ、各地区に根付く伝統行事を生かし、「まちの駅“新・鹿沼宿”」や市庁舎などの都市機能が集約された市街地と周辺田園の調和を図る。

#### ◆土地利用及び主な推進事業・地域課題

- ・市庁舎の整備による行政、防災拠点機能の強化
- ・中心市街地及び鉄道駅周辺の市街化区域における居住推進
- ・JR 鹿沼駅東側の整備による駅を中心とした交通結節点の強化と居住推進
- ・古峯原宮通りの整備と道路沿いの居住環境の向上
- ・国道 293 号バイパスと市道 0020 号線の整備による市街地環境の向上
- ・例幣使街道を軸とした、日光市や栃木市、佐野市との連携による文化等の振興

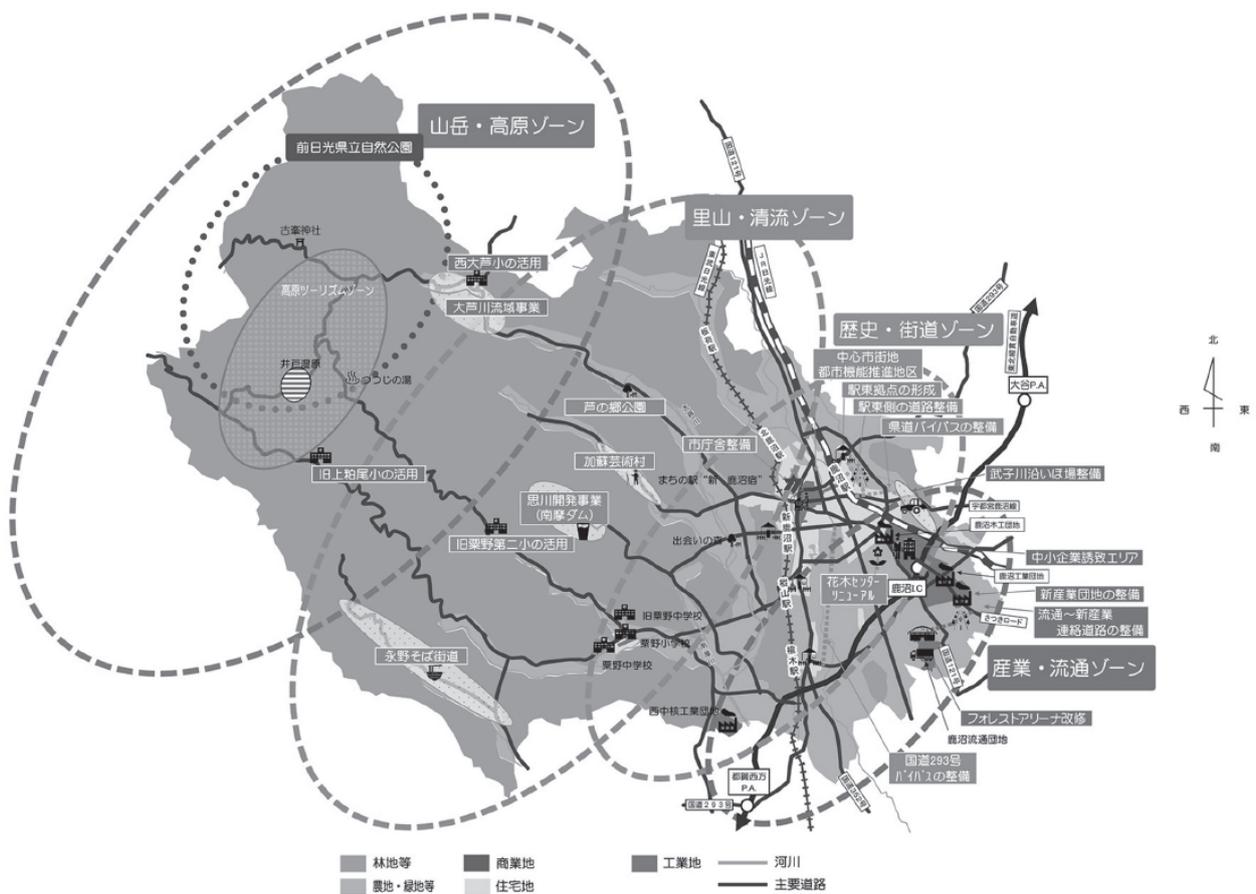
#### ④ 産業・流通ゾーン

東部高台地区の良好な居住環境を保全しながら、東北・北関東自動車道や隣接地域との良好なアクセス性を生かした新たな産業集積を目指す、機能的で活力のある産業・流通の拠点。

##### ◆土地利用及び主な推進事業・地域課題

- ・ 武子川沿いのほ場整備（県営）
- ・ 工業専用地域の道路整備、緑地率緩和等による工業系土地利用への誘導
- ・ 新産業団地の整備による産業の振興と雇用の創出
- ・ 柔軟な土地利用に向けての方針の検討
- ・ 流通団地東通りとさつきロードとの接続による流通機能の向上
- ・ 矢板、大谷、都賀西方スマートインターチェンジの整備を視野に入れた地域振興策の検討

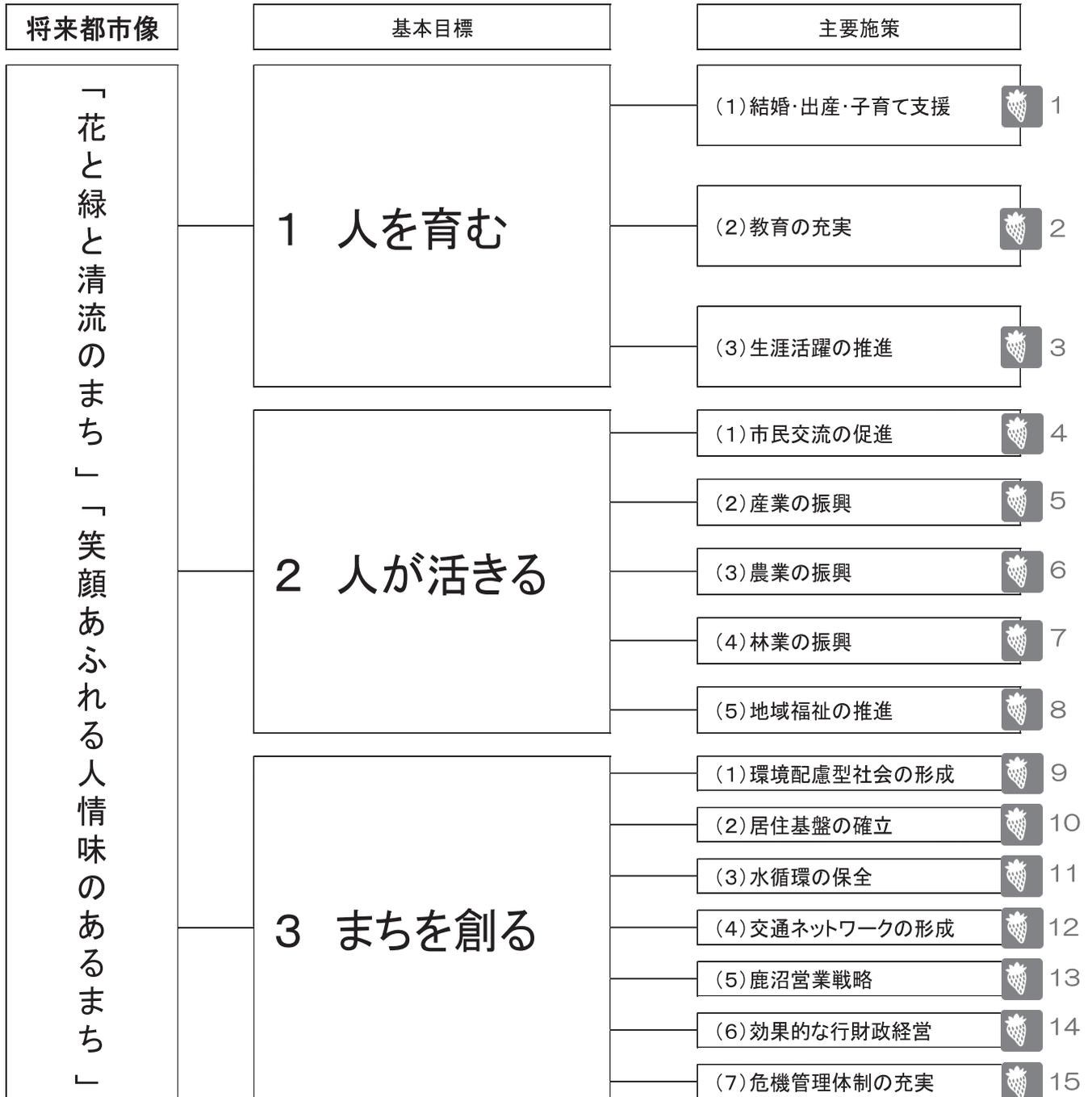
### 🍓地域特性でのゾーニング



## 7 施策体系

・将来都市像「花と緑と清流のまち」「笑顔あふれる人情味のあるまち」の創造の実現を目指し、まちづくりの基本目標を定め、この基本目標を柱として分野ごとに施策を体系化し、展開していきます。

・15の主要施策にちなみ、総合計画の愛称を「チャレンジ15プロジェクト<sup>いちご</sup>」とします。

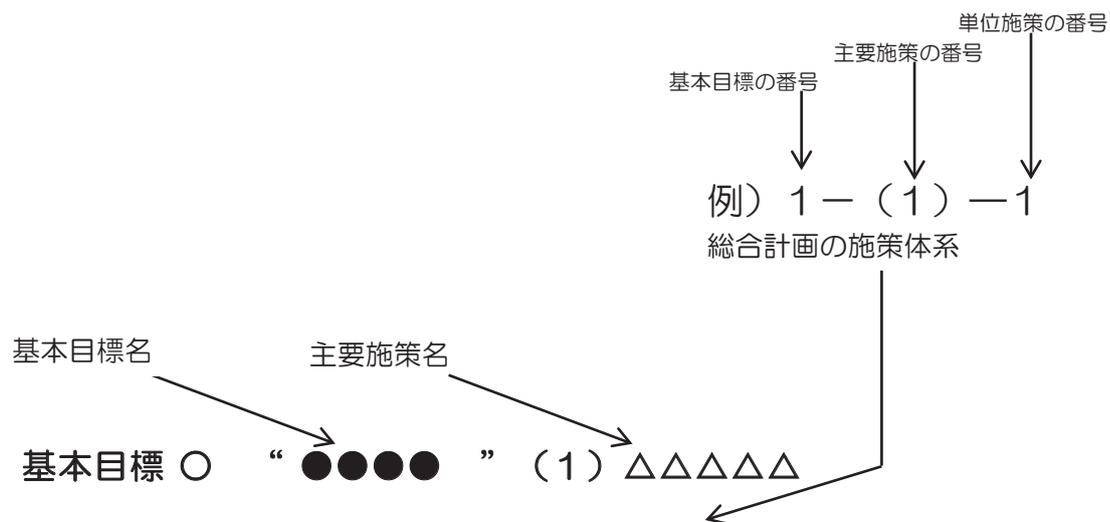


## Ⅱ 2019年度新規事業

### 1 2019年度新規事業一覧

・2019年度から新たに実施する事業、または既存事業の拡充・強化により実施する事業です。

・計画書の見方



1 事業名 ▲▲▲▲▲ <i>New!</i>		施策体系 1-(1)-◇	所管課室 □□□□
【 事業内容 】 ・○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ・●●●●●●●●●●●●●●●● ・△△△△△ <i>New!</i>		計画額(千円) 計 ◆◆◆◆◆ 国費 県費 ◇◇◇◇ 市債 その他特財 一般財源 ○○○	
単年度計画初掲載事業は、事業名の右横に「New!」を表示 既存事業の拡充・強化については、事業内容の右側に「New!」を表示			
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標		2021年度までの計画目標
●■■■■■	●■■■■■		●■■■■■

1 事業名 新たな森林経営管理制度による荒廃森林の整備 <i>New!</i>		施策体系 2-(4)-②	所管課室 林政課
<b>【 事業内容 】</b> ・市が経営を委託される荒廃した森林の管理 ①木材の搬出ができず赤字となる森林 ②持ち主不明で荒廃した森林 ・荒廃森林及びその所有者の特定・確認、意向確認調査、森林現地確認 ※全体整備面積概数11,800ha（H33までの目標170ha）		計画額（千円）	計 35,000
			国費
			県費
			市債
			その他特財 35,000
			一般財源
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
整備目標進捗率1% ・林野台帳作成、登記簿不突合項目の確認 ・林業事業体と今後の体制作り調整 ・事業運用の指標や全体設計案の作成	整備目標進捗率28%（48ha/170ha） ・荒廃森林の規模把握、意向調査の実施 ・市、事業者委託森林計画書の作成 ・不明森林所有者の探索、現況確認 ・整備を委託する事業者との調整	整備目標進捗率100%（170ha/170ha） ・荒廃森林の規模把握、意向調査の実施 ・市、事業者委託計画書作成、整備方向づけ ・不明森林所有者の探索、現況確認 ・整備を委託する事業者との調整	

2 事業名 協働のまちづくり推進事業 <i>New!</i>		施策体系 2-(1)-①	所管課室 地域活動支援課
<b>【 事業内容 】</b> ・市民活動中間支援センターによる市民活動の支援強化 ・NPO、学生、企業、行政等の協働体制づくり ・市民提案事業（モデル事業）への補助 ・ <u>地域のボランティア活動等での保障制度導入・運用 <i>New!</i></u> ・ <u>自治公民館建設支援 <i>New!</i></u>		計画額（千円）	計 16,577
			国費
			県費
			市債
			その他特財
			一般財源 16,577
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・市民提案事業応募件数8件	・市民提案事業応募件数3件	・市民提案事業応募件数3件	

3 事業名 保育園等の整備		施策体系 1-(1)-③	所管課室 保育課
<b>【 事業内容 】</b> ・民営化、小規模保育事業所の認可、幼稚園から認定こども園への移行 <u>ひなた保育園民営化に伴う施設整備補助 <i>New!</i></u> ・公立保育施設の長寿命化		計画額（千円）	計 175,140
			国費
			県費 155,680
			市債 15,500
			その他特財
			一般財源 3,960
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・待機児童ゼロ(毎年度4/1時点)	・待機児童ゼロ(毎年度4/1時点)	・待機児童ゼロ(毎年度4/1時点)	

4 事業名 英語教育の拡充・強化		施策体系 1-(2)-①	所管課室	学校教育課
【 事業内容 】		計画額(千円)	計	43,200
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成32年(2020)の新学習指導要領改訂に対応し、児童生徒の英語のコミュニケーション能力の向上を図る。</li> <li>新学習指導要領に対応したALTの増員(10名⇒12名) New!</li> <li>小中学校教員への外国語教育研修の実施</li> <li>国際交流協会による英会話教室</li> </ul>			国費	
			県費	
			市債	
			その他特財	
			一般財源	43,200
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標		
<ul style="list-style-type: none"> <li>英検3級以上取得率26.5%(中学3年次)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英検3級以上取得率25%以上(中学3年時)</li> <li>ALTの増員(10名⇒12名)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英検3級以上取得率30%以上(中学3年時)</li> </ul>		

5 事業名 教育のICT環境整備		施策体系 1-(2)-④	所管課室	学校教育課
【 事業内容 】		計画額(千円)	計	97,911
<ul style="list-style-type: none"> <li>教育用パソコン機器の更新 学習用タブレットの導入(小学校) New!</li> <li>学習教材や学校ICT環境整備</li> <li>ICTを活用した授業の促進</li> </ul>			国費	
			県費	
			市債	
			その他特財	
			一般財源	97,911
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標		
<ul style="list-style-type: none"> <li>パソコン機器の更新: 353台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パソコン機器の更新1,311台 うち、小学校学習用タブレット652台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>パソコン機器の更新完了</li> <li>次期更新計画の検討</li> </ul>		

6 事業名 快適で親しまれる図書館の整備		施策体系 1-(3)-③	所管課室	図書館
【 事業内容 】		計画額(千円)	計	1,825
<ul style="list-style-type: none"> <li>安全で快適な施設利用のための維持管理及び改修</li> <li>防犯カメラ維持管理</li> <li>エントランスリニューアル New!</li> </ul>			国費	
			県費	
			市債	
			その他特財	
			一般財源	1,825
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標		
<ul style="list-style-type: none"> <li>本館、粟野館 照明器具修繕</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エントランスリニューアル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本館空調設備改修</li> <li>LED化に伴う天井の改修</li> </ul>		

7 事業名 消費生活の安定と向上の推進		施策体系 2-(1)-②	所管課室	生活課
<b>【 事業内容 】</b> ・消費生活相談員により苦情・相談処理 ・消費者への啓発活動（出前講座等） ・消費者教育の推進 ・消費者への情報提供 ・消費者啓発ボランティアの活動支援 ・ <u>特殊詐欺撃退機器等購入補助 New!</u>		計画額（千円）	計	10,218
			国費	
			県費	1,299
			市債	
			その他特財	
			一般財源	8,919
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標		2021年度までの計画目標
・出前講座等の啓発活動：11回		・出前講座等の啓発活動：20回 ・特殊詐欺撃退機器等購入補助運用開始（補助台数30台）		・出前講座等の啓発活動：20回 ・補助台数100台

8 事業名 がん・生活習慣病予防対策		施策体系 2-(5)-③	所管課室	健康課
<b>【 事業内容 】</b> ・生活習慣病予防のための健診（健康診査・40歳未満健康診査・骨粗しょう症検診・肝炎ウイルス検診） ・集団及び個別検診により検診を実施 ①個別検診：子宮がん検診、前立腺がん検診 ②集団検診：胃がん検診、胃がんリスク検診、大腸がん検診、肺がん結核併用検診、乳がん検診、子宮がん検診 ・検診結果による事後指導の実施（要精密検査者への受診勧奨、健康教室・講座） ・健康教育、健康相談において、がん予防に対する情報提供及び健康づくりの啓発 ・ <u>チャレンジ1.5（いちご）健康マイレージ事業の推進による受診率向上 New!</u>		計画額（千円）	計	101,484
			国費	2,096
			県費	9,453
			市債	
			その他特財	
			一般財源	89,935
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標		2021年度までの計画目標
・40歳未満健診 異常なしの割合：33%（H28：32.1%）		・がん検診受診者の1%増：8,890人（H29:8,805人）		・がん検診受診者の1%増：9,060人

9 事業名 環境学習の推進		施策体系 3-(1)-①	所管課室	環境課
<b>【 事業内容 】</b> ・環境の知識や経験を持つ市民等の「環境学習リーダー」登録、派遣 ・地区別環境学習会、学校での環境学習講座等の実施 ・新たな環境学習リーダーの発掘のため、環境学習指導者養成講座等の開催 ・環境学習副読本の作成、市内の小学4年生への配布 ・ <u>「かぬま生きもの図鑑」の作成、市内小学校への配布、活用促進 New!</u>		計画額（千円）	計	1,437
			国費	
			県費	
			市債	
			その他特財	
			一般財源	1,437
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標		2021年度までの計画目標
（環境学習指導者養成コース） ・基礎課程受講者数15人		（環境学習指導者養成コース） ・基礎課程受講者数15人 ・「かぬま生きもの図鑑」発行に向けたデータ収集・編集（2020年製本予定）		（環境学習指導者養成コース） ・基礎課程受講者数15人

10 事業名 救急救命体制の強化		施策体系 3-(7)-②	所管課室	警防救急課 通信指令課	
<b>【 事業内容 】</b> ・救急救命士の新規養成 ・指導救命士の養成 ・ビデオ喉頭鏡追加講習の受講 ・病院実習（薬剤投与・気管挿管等） ・獨協医大事後検証 ・救急救命訓練等資器材の整備 ・ <u>多言語通訳コールセンターの活用</u> New!		計画額（千円）	計	3,936	
			国費		
			県費		
			市債		
			その他特財		
			一般財源	3,936	
<b>2018年度の実績見込み</b>		<b>2019年度の計画目標</b>		<b>2021年度までの計画目標</b>	
・救急救命士養成：1名		・救急救命士養成：1名 ・指導救命士養成：1名 ・多言語通訳コールセンターの活用開始		・救急救命士養成：1名（毎年度） ・指導救命士養成：1名（毎年度）	

# Ⅲ 単年度計画掲載事業

## 1 主要事業一覧

- 3つの基本目標毎に推進施策を効率的に実現するため、単年度ごとに予算と連動した主要事業一覧を示し、各事業の具体的進め方等を明らかにします。

### 基本目標1 人を育てる

通番	実施No	事業名	所管課室	予算
1	1	結婚対策の推進	子育て支援課	14
2	1	こころのとり事業（不妊治療支援）	健康課	14
3	1	“いちごっこかぬま”の設置(子育て世代包括支援センター)	健康課	14
4	1	子育てを応援する企業への支援	産業振興課	15
5	1	こども医療費の助成	子育て支援課	15
6	1	子育て相談の充実	保育課	15
7	1	子どもの遊び場整備事業	子育て支援課	16
8	1	鹿沼市発達支援システムの構築	こども総合サポートセンター	16
9	1	こどもみらい基金の活用	こども総合サポートセンター	16
10	1	保育サービスの充実	保育課	17
11	1	保育園等の整備	保育課	17
12	1	障がい児保育の支援	保育課 こども総合サポートセンター	17
13	1	児童虐待防止対策	こども総合サポートセンター	18
14	1	ひとり親家庭福祉・雇用対策	こども総合サポートセンター	18

通番	実施No	事業名	所管課室	予算
15	2	教員の指導力向上事業	学校教育課	19
16	2	英語教育の拡充・強化	学校教育課	19
17	2	子どもの読書活動の推進	図書館	19
18	2	国際理解教育の推進	学校教育課	20
19	2	特色ある学校づくり	学校教育課	20
20	2	放課後児童健全育成事業	子育て支援課	20
21	2	地域で育む子ども居場所事業	生涯学習課	21
22	2	小中学校の整備	教育総務課	21
23	2	小中学校の長寿命化整備	教育総務課	21
24	2	小中学校の耐震化	教育総務課	22
25	3	若者の集いの場の整備（青少年の活動拠点の充実）	生涯学習課	23
26	3	ユネスコ無形文化遺産の継承	文化課	23
27	3	スポーツ施設の総合管理	スポーツ振興課	23

### 基本目標2 人が生きる

通番	実施No	事業名	所管課室	予算
28	4	地域総合型予算事業 “地域の夢実現事業”	地域活動支援課	24
29	4	協働のまちづくり推進事業 New!	地域活動支援課	24
30	4	安全安心なまちづくり推進事業	地域活動支援課	24
31	4	地区コミュニティセンターの整備	地域活動支援課	25
32	4	人権啓発事業の推進	人権推進課	25
33	4	男女共同参画の推進	人権推進課	25
34	5	新産業団地の整備	産業誘致推進室	26
35	5	企業誘致の推進	産業誘致推進室	26
36	5	緑地率緩和による企業誘致、定着化	産業誘致推進室	26
37	5	市内企業への就業支援	産業振興課	27
38	5	ものづくり新技術開発支援	産業振興課	27
39	5	ビジネスチャンスの創出	産業振興課	27
40	5	鹿沼そばの振興	産業振興課	28
41	5	花木センターのパワーアップ	農政課	28
42	5	農林商工連携と6次産業化の推進	産業振興課・農政課	28
43	5	かぬまブランドのアピール	観光交流課	29

通番	実施No	事業名	所管課室	予算
44	6	新規就農者の確保・育成	農政課	30
45	6	海外への輸出強化	産業振興課・農政課	30
46	6	農作物の生産振興	農政課	30
47	6	新規作物・新品種等の導入支援	農政課	31
48	6	耕作放棄地対策の推進	農政課	31
49	6	循環型社会と環境保全型農業の確立	農政課（地記化センター）	31
50	7	鹿沼産材の利用促進	林政課	32
51	7	野生鳥獣被害の防止	林政課	32
52	7	新たな森林経営管理制度による荒廃森林の整備 New!	林政課	32
53	8	地域包括ケアシステムの推進	高齢福祉課	33
54	8	介護予防・日常生活支援総合事業の推進	高齢福祉課	33
55	8	地域密着型サービスの計画的な整備	介護保険課	33
56	8	介護保険施設の計画的な整備	介護保険課	34
57	8	障がい者の自立支援サービス	障がい福祉課	34
58	8	障がい者の地域生活支援	障がい福祉課	34
59	8	生活困窮者自立支援事業	厚生課	35

### 基本目標3 まちを創る

通番	実施No	事業名	所管課室	予算
60	9	一般廃棄物処理施設長寿命化	廃棄物対策課	36
61	10	鹿沼市都市計画マスタープランの改定	都市計画課	37
62	10	新鹿沼駅西土地区画整理事業	土木課	37
63	10	雨水対策の推進	下水道施設課	37
64	11	水道管路の健全化	水道施設課	38
65	11	下水道事業の経営健全化推進	下水道課	38
66	11	下水道処理施設整備事業	下水道施設課	38
67	12	JR鹿沼駅東側の整備	土木課	39
68	12	歩道の整備	土木課	39
69	12	市道冠水危険箇所の改善	維持課	39
70	12	橋梁長寿命化対策	維持課	40
71	12	工専地域の道路整備	土木課	40
72	12	生活交通の確保・利用促進	生活課	40
73	13	鹿沼営業戦略の推進	鹿沼営業戦略課	41

通番	実施No	事業名	所管課室	予算
74	13	移住・定住情報の発信	鹿沼営業戦略課	41
75	13	鹿沼版地域おこし協力隊	鹿沼営業戦略課	41
76	13	戦略的観光のPR	観光交流課	42
77	13	観光イベントの推進	観光交流課	42
78	13	観光地域づくりの推進	観光交流課	42
79	13	前日光県立自然公園内施設の管理運営と充実	観光交流課	43
80	13	観光施設等の管理運営と充実	観光交流課	43
81	13	水源地域活性化拠点施設等の整備	水資源対策課	43
82	14	地方創生の推進	企画課	44
83	14	公共施設総合管理の推進	公共施設活用課	44
84	14	市庁舎の整備	庁舎整備推進室	44
85	15	地域防災力向上事業	危機管理課	45
86	15	防災情報伝達設備の整備	危機管理課	45
87	15	消防団の充実と強化	地域消防課	45



# 基本目標 1 “人を育む”

## (1) 結婚・出産・子育て支援

1 事業名 結婚対策の推進		施策体系 1-(1)-①	所管課室	子育て支援課
<b>【 事業内容 】</b> ・ 鹿沼市仲人会の運営・活動をサポートし市民の結婚活動を支援 ・ 出会いの場を提供するイベント等を開催する“かぬま未来推進協議会”へ補助金を交付し、活動を支援 ・ とちぎ結婚サポートセンターの運営に参画し、マッチングシステムを活用した出会いの場を提供 ・ 結婚新生活支援補助金の給付		計画額(千円)	計	3,766
			国費	
			県費	1,500
			市債	
			その他特財	
			一般財源	2,266
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標		
・ 仲人会員による成婚2組 ・ 出会いの提供事業開催4回 ・ カップル成立20組	・ 仲人会員による成婚5組 ・ 出会いの提供事業開催5回 ・ カップル成立25組	・ 仲人会員による成婚25組(5か年累計) ・ 出会いの提供事業開催25回( // ) ・ カップル成立125組( // )		

2 事業名 こうのとりの事業(不妊治療支援)		施策体系 1-(1)-①	所管課室	健康課
<b>【 事業内容 】</b> ・ 不妊治療の保険適用外医療費の一部を助成(男性治療も含む) ・ 経済的、心理的負担の軽減と少子化対策 ・ 面接相談 ・ 思春期健康教育(妊娠適齢期等)		計画額(千円)	計	8,500
			国費	
			県費	
			市債	
			その他特財	
			一般財源	8,500
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標		
・ 申請件数100件	・ 申請件数100件	・ 申請件数500件(5か年累計)		

3 事業名 “いちごっこかぬま”の設置(子育て世代包括支援センター)		施策体系 1-(1)-①	所管課室	健康課
<b>【 事業内容 】</b> ・ 妊娠期から子育て期に渡り、切れ目のない支援を実施 ・ 妊娠時の面接から専門指導や相談を実施し、要支援者には早期から支援開始 ・ 産科医療機関、こども総合サポートセンターとの連携 ・ 産後サポート事業「いちごっこRoom」 ・ 産後ケア事業 ・ 安心して子どもを産み育てられる環境づくりで、虐待防止少子化対策に寄与		計画額(千円)	計	7,869
			国費	2,623
			県費	2,623
			市債	
			その他特財	
			一般財源	2,623
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標		
・ 妊娠届提出時の保健師面接100%実施	・ 妊娠届提出時の保健師面接100%実施	・ 妊娠届提出時の保健師面接100%実施(毎年度)		

## 基本目標 1 “人を育む”

4 事業名 子育てを応援する企業への支援		施策体系 1-(1)-①	所管課室	産業振興課
<b>【 事業内容 】</b> ・ 企業における子育て環境充実支援事業（労務関係の制度設計支援のための専門家派遣、国県市等の支援制度の情報発信） ・ 職場改善研修（働き方改革・テレワーク等） ・ 鹿沼労働基準協会の補助		計画額（千円）	計	81
			国費	
			県費	
			市債	
			その他特財	
			一般財源	81
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・ 職業紹介による女性就職率38.4%		・ 職業紹介による女性就職率38.9%	・ 職業紹介による女性就職率39.5%	

5 事業名 こども医療費の助成		施策体系 1-(1)-②	所管課室	子育て支援課
<b>【 事業内容 】</b> ・ 中学3年生までの子どもの医療費の保険診療分自己負担額を助成 ・ 子育て家庭への経済的支援、疾病の早期発見と治療促進でこどもの保健福祉の向上 ・ 県内医療機関は現物給付、県外は償還払い		計画額（千円）	計	399,718
			国費	
			県費	119,514
			市債	
			その他特財	
			一般財源	280,204
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・ 助成件数 195,440件 ・ 助成額 384,287千円		・ 助成件数 195,500件 ・ 助成額 382,483千円	・ 助成件数 974,000件 ・ 助成額 1,842,000千円 （5か年累計）	

6 事業名 子育て相談の充実		施策体系 1-(1)-②	所管課室	保育課
<b>【 事業内容 】</b> ・ 地域子育て支援センターの運営 ・ 子育て家庭等を対象に子育て相談、指導、保育情報の提供、家庭保育への助言等 ・ 就学前の児童と保護者が対象		計画額（千円）	計	25,923
			国費	10,436
			県費	10,436
			市債	
			その他特財	
			一般財源	5,051
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・ 年間延べ利用人数25,000人		・ 年間延べ利用人数25,000人	・ 年間延べ利用人数125,000人 （5か年累計）	

# 基本目標 1 “人を育む”

7 事業名 子どもの遊び場整備事業		施策体系 1-(1)-②	所管課室 子育て支援課
【 事業内容 】 ・天候に左右されず、乳幼児等が思い切り遊べる施設を花木センターみどりの産業館に整備する。		計画額 (千円)	計 61,800
			国費
			県費
			市債
			その他特財 58,000
			一般財源 3,800
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・施設の整備内容の検討 ・施設の改修実施設計	・施設の整備、遊具等の設置 ・施設の管理、運営団体の選定	・子育て支援の充実度が普通以上と答えた市民の割合76% (世論調査 H27:70.2%)	

8 事業名 鹿沼市発達支援システムの構築		施策体系 1-(1)-②	所管課室 こども総合サポートセンター
【 事業内容 】 ・鹿沼市発達支援システムの構築 ・システムを活用した切れ目のない支援 ・各種関連団体等との連携強化		計画額 (千円)	計 3,082
			国費 1,027
			県費
			市債
			その他特財
			一般財源 2,055
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・連携支援会議による確実な引き継ぎ率 100% (89件/89件)	・連携支援会議による確実な引き継ぎ率 100%	・連携支援会議による確実な引き継ぎ率 100%	

9 事業名 こどもみらい基金の活用		施策体系 1-(1)-②	所管課室 こども総合サポートセンター
【 事業内容 】 ・こどもみらい基金を活用した各種支援事業 ・こども食堂開設支援 ・緊急時生活支援 ・生活困窮者の生活の安定のための支援 ・子育て世代の交流促進		計画額 (千円)	計 2,900
			国費
			県費
			市債
			その他特財 2,900
			一般財源
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・児童の安全確保 100%	・児童の安全確保 100%	・児童の安全確保 100%	

# 基本目標 1 “人を育む”

10 事業名 保育サービスの充実		施策体系 1-(1)-③	所管課室	保育課
<b>【 事業内容 】</b> ・ 公立保育園、民間保育園、認定こども園等での保育 ・ 病児・病後児保育の実施 ・ 認可施設、認可事業所への事業確認 ・ 保育料の収納		計 画 額 (千円)	計	2,761,785
			国費	776,763
			県費	505,375
			市債	
			その他特財	411,707
			一般財源	1,067,940
<b>2018年度の実績見込み</b>		<b>2019年度の計画目標</b>	<b>2021年度までの計画目標</b>	
・ 保育士の処遇改善(民間) ・ 待機児童ゼロ(毎年度4/1時点)		・ 待機児童ゼロ(毎年度4/1時点)	・ 保育士の処遇改善 ・ 待機児童ゼロ(毎年度4/1時点)	

11 事業名 保育園等の整備		施策体系 1-(1)-③	所管課室	保育課
<b>【 事業内容 】</b> ・ 民営化、小規模保育事業所の認可、幼稚園から認定こども園への移行 <u>ひなた保育園民営化に伴う施設整備補助 New!</u> ・ 公立保育施設の長寿命化		計 画 額 (千円)	計	175,140
			国費	
			県費	155,680
			市債	15,500
			その他特財	
			一般財源	3,960
<b>2018年度の実績見込み</b>		<b>2019年度の計画目標</b>	<b>2021年度までの計画目標</b>	
・ 待機児童ゼロ(毎年度4/1時点)		・ 待機児童ゼロ(毎年度4/1時点)	・ 待機児童ゼロ(毎年度4/1時点)	

12 事業名 障がい児の支援		施策体系 1-(1)-③	所管課室	保育課 こども総合サポートセンター
<b>【 事業内容 】</b> ・ 保育園、幼稚園等に通う障がい児の保護者への支援 ・ 保育園、幼稚園等で障がい児を指導する保育士等へのアドバイス、フォローアップ ・ あおば園に専門指導員(言語聴覚士、作業療法士等)の配置		計 画 額 (千円)	計	996
			国費	498
			県費	249
			市債	
			その他特財	249
			一般財源	
<b>2018年度の実績見込み</b>		<b>2019年度の計画目標</b>	<b>2021年度までの計画目標</b>	
・ 言語聴覚士を一般職非常勤職員として任用 ・ 専門指導員(作業療法士)の確保		・ 専門指導員の確保、的確な指導の実施	・ 専門指導員の確保、的確な指導の実施	

# 基本目標 1 “人を育む”

<b>13 事業名 児童虐待防止対策</b>		施策体系 1-(1)-④	所管課室 子育て総合サポートセンター
<b>【 事業内容 】</b> ・児童虐待や、多様化する養育上の問題への対応、きめ細かな専門的支援 ・虐待通告から48時間以内の児童の安全確認 ・ケースに応じ、家庭相談員や保健師等による専門的支援 ・定期的な家庭訪問による児童の安全と養育環境の確認		計画額 (千円)	計 9,600
			国費 1,600
			県費 1,600
			市債
			その他特財
			一般財源 6,400
<b>2018年度の実績見込み</b>	<b>2019年度の計画目標</b>	<b>2021年度までの計画目標</b>	
・要保護児童、家庭への専門的支援実施 100%	・要保護児童、家庭への専門的支援実施 100%	・要保護児童、家庭への専門的支援実施 100%(毎年度)	

<b>14 事業名 ひとり親家庭福祉・雇用対策</b>		施策体系 1-(1)-④	所管課室 子育て総合サポートセンター
<b>【 事業内容 】</b> ・ひとり親家庭の生活安定のための就労支援 ・ひとり親家庭の親や子の就職に必要な資格取得等に対する給付金の支給等支援		計画額 (千円)	計 11,436
			国費 7,557
			県費 320
			市債
			その他特財
			一般財源 3,559
<b>2018年度の実績見込み</b>	<b>2019年度の計画目標</b>	<b>2021年度までの計画目標</b>	
・給付金支給者の就業率100%	・給付金支給者の就業率100%	・給付金支給者の就業率100%(毎年度)	

# 基本目標 1 “人を育む”

## (2) 教育の充実

15 事業名 教員の指導力向上事業		施策体系 1-(2)-①	所管課室	学校教育課
<b>【 事業内容 】</b> ・教員の専門性向上及び指導力向上についての調査研究の推進 ・教員の専門性向上及び指導力向上のための研修の実施 ・学力向上の教育情報等の提供 ・教員の働き方改革の検討・推進		計画額(千円)	計	5,394
			国費	
			県費	
			市債	
			その他特財	
			一般財源	5,394
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標		
・全国学力・学習状況調査の平均正答率と同程度 対象学年：小学6年、中学3年 対象教科：国語、算数・数学	・全国学力・学習状況調査の平均正答率と同程度 対象学年：小学6年、中学3年 対象教科：国語、算数・数学	・全国学力・学習状況調査の平均正答率と同程度 対象学年：小学6年、中学3年 対象教科：国語、算数・数学		

16 事業名 英語教育の拡充・強化		施策体系 1-(2)-①	所管課室	学校教育課
<b>【 事業内容 】</b> ・平成32年(2020)の新学習指導要領改訂に対応し、児童生徒の英語のコミュニケーション能力の向上を図る。 ・ <u>新学習指導要領に対応したALTの増員(10名⇒12名) New!</u> ・小中学校教員への外国語教育研修の実施 ・国際交流協会による英会話教室		計画額(千円)	計	43,200
			国費	
			県費	
			市債	
			その他特財	
			一般財源	43,200
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標		
・英検3級以上取得率26.5% (中学3年時)	・英検3級以上取得率25%以上 (中学3年時) ・ALTの増員(10名⇒12名)	・英検3級以上取得率30%以上 (中学3年時)		

17 事業名 子どもの読書活動の推進		施策体系 1-(2)-①	所管課室	図書館
<b>【 事業内容 】</b> ・読書を通じて、子どもたちの感性、想像力、表現力、生きる力を育む ・0~18歳までの子どもを対象に、家庭、地域、学校、図書館が連携し読書活動を推進 ・本を読む子どもの集い、ブックスタート、おはなし会、読書感想画展の実施 ・ヤングアダルト向け図書の実施 ・「読書通帳」の普及		計画額(千円)	計	3,851
			国費	
			県費	
			市債	
			その他特財	
			一般財源	3,851
2018年度の実績見込み	2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標		
・不読率の改善 (2017年度実績) 小学5年生 2.1% 中学2年生 1.8%	・不読率の改善 小学生 2.2%以下 中学生 3.6%以下	・不読率の改善 小学生 2.0%以下 中学生 3.0%以下		

# 基本目標 1 “人を育む”

18 事業名 国際理解教育の推進		施策体系 1-(2)-②	所管課室	学校教育課
【 事業内容 】 ・ 児童・生徒が異なる文化や生活習慣に触れる機会を提供 ・ 市内小中学校での国際理解教育の実施と検証 ・ ALTを活用した小中学生対象のイングリッシュキャンプの実施		計画額 (千円)	計	70
			国費	
			県費	
			市債	
			その他特財	
			一般財源	70
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・ イングリッシュキャンプ参加者満足度 100%(満足、やや満足の割合)		・ イングリッシュキャンプ参加者満足度 80%以上(満足、やや満足の割合)	・ イングリッシュキャンプ参加者満足度 80%以上(満足、やや満足の割合)	

19 事業名 特色ある学校づくり		施策体系 1-(2)-③	所管課室	学校教育課
【 事業内容 】 ①すべての小中学校における特色ある学校づくりの積極的な推進 ・ 知・徳・体のバランスのとれた教育活動 ・ 地域の教育資源、学習環境を活用した教育活動 ②各種教育施策を導入した特色ある学校づくりの検討、実施		計画額 (千円)	計	250
			国費	
			県費	
			市債	
			その他特財	
			一般財源	250
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・ 特色ある学校づくりの検証及び指導 ・ 地域の教育資源(人・物)の活用100%		・ 特色ある学校づくりの検証及び指導 ・ 地域の教育資源(人・物)の活用100%	・ 特色ある学校づくりの検証及び指導 ・ 地域の教育資源(人・物)の活用100%	

20 事業名 放課後児童健全育成事業		施策体系 1-(2)-③	所管課室	子育て支援課
【 事業内容 】 ・ 留守家庭児童の健全育成 ・ 放課後児童健全育成事業の運営委託 ・ 学童施設の計画的な整備、改修、修繕 ・ あづま保育園学童施設新築工事		計画額 (千円)	計	198,077
			国費	65,971
			県費	65,971
			市債	4,700
			その他特財	
			一般財源	61,435
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・ 待機学童の解消 ・ 新制度に不適合な施設の解消1カ所		・ 待機学童の解消 ・ 新制度に不適合な施設の解消1カ所	・ 待機学童の解消 ・ 新制度に不適合な施設の解消5カ所	

# 基本目標 1 “人を育む”

21 事業名 地域で育む子どもの居場所事業		施策体系 1-(2)-③	所管課室	生涯学習課
<b>【 事業内容 】</b> ①放課後子ども教室推進事業 ・放課後や週末等に子どもの安全安心な活動拠点の設置 ・地域住民と協働により、子どもたちに勉強やスポーツ、文化活動の機会を提供 ・指導者の研修会実施 ②待機スペース事業 ・栗野地区内小学校にて、低学年児童が集団下校までの間、安全・安心に過ごせる場所の確保		計画額 (千円)	計	3,642
			国費	1,097
			県費	1,097
			市債	
			その他特財	
			一般財源	1,448
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・放課後子ども教室：9教室 ・待機スペース実施：4校		・放課後子ども教室：12教室 ・待機スペース実施：4校	・放課後子ども教室：12教室 ・待機スペース実施：4校	

22 事業名 小中学校の整備		施策体系 1-(2)-④	所管課室	教育総務課
<b>【 事業内容 】</b> ・未来を担う子どもたちに、安全で快適な教育環境を提供 ・学校施設の適切な修繕等 ・さつきが丘小の外構雨水排水改修工事の設計及び工事 ・普通教室等への空調機の設置、リース		計画額 (千円)	計	104,107
			国費	
			県費	
			市債	
			その他特財	
			一般財源	104,107
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・進捗率100% ・小学校（13校）空調機の設置リース		・進捗率100% ・北小学校空調機の設置リース（第1期）	・進捗率100% ・北小学校空調機の設置リース（第2期） ・さつきが丘小外構雨水排水改修工事	

23 事業名 小中学校の長寿命化整備		施策体系 1-(2)-④	所管課室	教育総務課
<b>【 事業内容 】</b> ・学校施設の整備と継続的な維持・改善による長寿命化 ・老朽化箇所の改修、トイレ改修工事等 ・東小トイレ外改修工事、さつきが丘小トイレ外改修工事、北中校舎外装改修工事 さつきが丘小屋内運動場改修工事の設計及び工事、東小屋内運動場改修工事の設計及び工事		計画額 (千円)	計	78,160
			国費	11,638
			県費	
			市債	49,500
			その他特財	
			一般財源	17,022
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・進捗率100% ・東小トイレ外改修工事（第2期） ・さつきが丘小トイレ外改修工事（第2期） ・北中校舎外装改修工事		・進捗率100% ・さつきが丘小トイレ外改修工事（第3期）	・進捗率100% ・さつきが丘小トイレ外改修工事（第4期） ・東小、さつきが丘小屋内運動場改修工事	

## 基本目標 1 “人を育む”

24 事業名 小中学校の耐震化		施策体系 1-(2)-④	所管課室	教育総務課
<b>【 事業内容 】</b> ・児童生徒が一日の大半を過ごす学校施設の耐震化を図る ・北小校舎耐震改修工事の設計及び工事 ・非構造部材（屋内運動場吊バスケットゴール）耐震化の設計及び工事		計画額 (千円)	計	667,232
			国費	107,192
			県費	
			市債	510,600
			その他特財	10,000
			一般財源	39,440
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標	
・進捗率100% ・北小校舎耐震改修工事（第1工区） ・みどりが丘小、西中非構造部材耐震化工事 ・北押原小、粟野中非構造部材耐震化設計		・進捗率100% ・北小校舎耐震改修工事（第1・2工区）	・進捗率100% ・北小校舎耐震改修工事（第2工区） ・非構造部材（吊バスケ）耐震化工事	

# 基本目標 1 “人を育む”

## (3) 生涯活躍の推進

25 事業名 若者の集いの場の整備（青少年の活動拠点の充実）		施策体系 1-(3)-①	所管課室	生涯学習課	
<b>【 事業内容 】</b> ・若者が音楽に親しみ、仲間づくりや交流を行える場所を提供する ・市民文化センター内に音楽練習スタジオを整備			計画額（千円）	計	0
				国費	
				県費	
				市債	
				その他特財	
				一般財源	
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標		
・スタジオ利用者数：1,200人（稼働率約8割）		・スタジオ利用者数：1,200人	・スタジオ利用者数：1,200人/年間		

26 事業名 ユネスコ無形文化遺産の継承		施策体系 1-(3)-③	所管課室	文化課	
<b>【 事業内容 】</b> ・ユネスコ無形文化遺産に登録された「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」の保護、継承 ・全国山・鉾・屋台保存連合会と連携したPR ・那須烏山市の「山あげ行事」と連携した文化財の保護とPR ・市内保存団体と連携した「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」、「ぶっつけ」の執行支援 ・後継者の育成 ・栃木県立博物館と連携した展示 ・行事に関する報告書の作成（国庫補助金の要求）			計画額（千円）	計	1,325
				国費	
				県費	
				市債	
				その他特財	
				一般財源	1,325
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標		
・彫刻屋台等用具の修理 ・保存・修復委員会開催 ・屋台雨具シートの整備 ・彫刻屋台図化記録作成		・彫刻屋台等用具の修理 ・保存・修復委員会開催	・彫刻屋台等用具の修理 ・保存・修復委員会開催		

27 事業名 スポーツ施設の総合管理		施策体系 1-(3)-④	所管課室	スポーツ振興課	
<b>【 事業内容 】</b> ・市民ニーズに対応した施設整備 ・東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地や栃木国体を踏まえた施設整備 ・施設の選択と集中による統廃合 ・鹿沼総合体育館改修工事 他			計画額（千円）	計	412,969
				国費	62,000
				県費	25,500
				市債	37,800
				その他特財	51,939
				一般財源	235,730
2018年度の実績見込み		2019年度の計画目標	2021年度までの計画目標		
・指定管理者制度による施設の管理運営 ・鹿沼総合体育館改修工事基本設計・実施設計 ・栗野勤労者体育センター耐震補強工事		・指定管理者制度による施設の管理運営 ・鹿沼総合体育館改修工事 ・北犬飼体育館解体工事設計	・指定管理者制度による施設の管理運営 ・国体競技施設の整備 ・スポーツ施設の時代に合った整備		